

## 2月4日：VN指数は昨日の下落を帳消しに (VN-Index +0.93%)

- トランプ大統領がメキシコとカナダへの関税適用を延期し、投資家心理が改善。VN指数は上昇して本日の取引を開始した。
- 銀行及び建設資材セクターがけん引役となった。
- 後場もキャッシュフローの改善を背景に、上昇基調は継続した。
- 上昇の流れは金融サービスや建設株などにも広がった。
- 361銘柄が上昇、106銘柄が下落、50銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は引き続き改善し、10.0%増の15.3兆ドンとなった。

### VN30指数は銀行株がけん引 (VN-30 +0.89%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、22銘柄が上昇、3銘柄が下落、5銘柄が変わらずであった。
- CTG (+3.55%)、TPB (+2.48%)、STB (+2.05%)、MBB (+1.81%)、TCB (+1.65%)などの銀行株が大きく上昇した。
- 下落銘柄の下落幅は比較的軽微なものだった。

### セクター・個別株の動き

- KBC (+1.02%)は、Goertek社がナムソン-ハップリン工業団地への投資を25ヘクタール拡大することを希望したことで、好感された。
- NVL (+5.51%)は、債務再編と削減のため、5兆1,100億ドン相当の債券を満期前に買い戻した。
- 外国人投資家は9,480億ドンで再び大きく売り越された。VNM (-0.50%)とFPT (+0.48%)が引き続き売り越しリストのトップで、LPB (0.00%)がこれに続いた。一方、最も買い越されたのはHPG (+1.70%)だった。

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。